



2007年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

2007年2月9日

上場会社名 株式会社ゼンショー

(コード番号：7550 東証第1部)

(URL <http://www.zensho.co.jp/>)

代表者 役職名・氏名 代表取締役社長 小川 賢太郎

問合せ先責任者 役職名・氏名 取締役グループ経営本部長 本田 豊 TEL：(03) - 5783 - 8850

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結 (新規) 8社 (除外) - 社 持分法 (新規) - 社 (除外) - 社

2. 2007年3月期第3四半期財務・業績の概況(2006年4月1日～2006年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2007年3月期第3四半期累計	144,771	(33.5)	9,099	(16.4)	9,024	(20.1)	3,701	(98.7)
2006年3月期第3四半期累計	108,436	(16.1)	7,820	(188.1)	7,516	(231.2)	1,862	(871.5)
(参考)2006年3月期	149,258	(19.1)	10,900	(157.7)	10,532	(185.9)	3,130	(332.7)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
2007年3月期第3四半期累計	32	38	-	-
2006年3月期第3四半期累計	34	53	-	-
(参考)2006年3月期	56	91	-	-

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を表示しております。

2. 1株当たり四半期(当期)純利益の算定にあたっては、期中平均株式数を用いております。

3. 当社は、2006年8月1日付で株式分割(1株につき2株の割合で分割)を行っております。

当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり四半期(当期)純利益は、2006年3月期第3四半期累計 17円27銭、2006年3月期 28円46銭であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

(業績全般の概況)

当第3四半期におけるわが国経済は、原油価格の動向による内外への影響の懸念はあるものの、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加、個人消費の緩やかな回復など、景気は回復基調で推移いたしました。

外食産業におきましては、米国BSEに象徴される食の安全問題や、食品衛生法により残留農薬の規制を強化するポジティブリスト制度の導入など、「食の安全」に対する企業の姿勢が一層問われる環境となってまいりました。

当社グループはこのような状況のもと、2005年9月に設置した食品安全追求室(現食品安全追求本部)を中心に、原産地ボードの導入など食の安全に対する取り組みを強化してまいりました。当第3四半期においても、引き続きお客様においしくて安全な商品を安心して召し上がっていただくため、消費者の食の安全を保障する企業として、マス・マーチャンダイジング・システムにおける原材料調達からの安全性の確保を継続すると共に、業績の向上を目指し、新規出店による業態の強化を行い、積極的な業容の拡大とグループシナジーの追求を行ってまいりました。また、商品開発からプロモーションまで一貫した商品政策と、経営改善による収益力の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計の業績は、売上高 1,447 億 71 百万円（前年同期比 33.5%増）経常利益 90 億 24 百万円（前年同期比 20.1%増）四半期純利益 37 億 1 百万円（前年同期比 98.7%増）となりました。

事業部門別の業績は次のとおりであります。

（牛丼関連）

牛丼関連におきましては、主力業態であります郊外型ファミリー牛丼店「すき家」を全国に 97 店舗出店し、3 店舗を閉鎖した結果、当第3四半期末の店舗数は、784 店舗となりました。また、株式会社なか卯の 296 店舗と合わせて、牛丼関連合計では 1,080 店舗となりました。

すき家では引き続きお客様においしくて安全な商品を安心して召し上がっていただくため、品質管理の強化とサービス水準の向上を推進し、ブランド力の向上に努めてまいりました。

株式会社なか卯が経営するうどん・丼の「なか卯」では、安全でおいしい商品を通じてお客様に元気になっていただくという理念に基づき、既存商品のブラッシュアップ及び業績の向上に努めてまいりました。

以上の結果、牛丼関連の当第3四半期累計の売上高は、575 億 58 百万円となりました。

（ファミリーレストラン関連）

ファミリーレストラン関連の当第3四半期末の店舗数につきましては、株式会社ココスジャパンにおいて 357 店舗、株式会社ビッグボーイジャパンにおいて 193 店舗、株式会社エルトリートジャパンにおいて 10 店舗、カタリーナ・レストラン・グループにおいて 209 店舗等、合計 770 店舗となりました。なお、カタリーナ・レストラン・グループにおきましては、アメリカのカリフォルニア州を中心に、ファミリーダイニングの「ココス」及び「キャローズ」を展開しており、2006 年 5 月に当社の 100%子会社と現金を対価として合併し、子会社になりましたので、中間連結会計期間より連結（損益計算書は下期より連結）の範囲に含めております。

ファミリーレストラン関連におきましては、グループのマーチャンダイジング力を活用することで安全な食材の確保に努め、質の高いサービスと安全でおいしい「食」を通じてお客様に豊かさと幸せを提供することに全力で取り組んでまいりました。

また、株式会社ココスジャパンの経営資源をココス業態に集中し、更なる業態の進化及び拡大による株主利益の最大化を目的として、2006 年 5 月に株式会社ココスジャパンの 100%子会社であった株式会社ビッグボーイジャパンの全株式を当社が譲受いたしました。

以上の結果、ファミリーレストラン関連の当第3四半期累計の売上高は、556 億 40 百万円となりました。

（焼肉関連）

焼肉関連の当第3四半期末の店舗数につきましては、株式会社ぎゅあんににおいて 60 店舗、株式会社宝島において 31 店舗、合計 91 店舗となりました。

なお、株式会社宝島につきましては、2006 年 3 月に株式会社ココスジャパンの一事業部から独立したことにより、事業部門を「ファミリーレストラン関連」から「焼肉関連」に変更しております。

以上の結果、焼肉関連の当第3四半期累計の売上高は、79 億 91 百万円となりました。

（ファストフード関連）

ファストフード関連の当第3四半期末の店舗数につきましては、株式会社 GM フーズにおいて 107 店舗、大和フーズ株式会社において 100 店舗、株式会社日本ウェンディーズにおいて 79 店舗等、合計 297 店舗となりました。

以上の結果、ファストフード関連の当第3四半期累計の売上高は、162 億 16 百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2007年3月期第3四半期	160,699	40,094	18.9	258	12
2006年3月期第3四半期	91,326	11,784	12.9	218	51
(参考)2006年3月期	114,896	13,084	11.4	241	49

(注) 当社は、2006年8月1日付で株式分割(1株につき2株の割合で分割)を行っております。

当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり純資産は、2006年3月期第3四半期 109円25銭、2006年3月期 120円74銭であります。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

第3四半期末の財政状態につきましては、2006年7月に公募による新株式発行並びに株式売出しを行っており、それに伴い純資産が141億35百万円増加しております。

以上の結果、総資産1,606億99百万円、負債1,206億4百万円、純資産400億94百万円となりました。

[参考]

2007年3月期の連結業績予想(2006年4月1日~2007年3月31日)

(百万円未満切捨)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円	百万円	百万円
	205,000	13,000	5,300

(注) 上記の数字は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料

- 1.(要約)四半期連結貸借対照表
- 2.(要約)四半期連結損益計算書

1.(要約)四半期連結貸借対照表

科 目	2007年3月期 第3四半期末 (2006年12月31日)		2006年3月期 第3四半期末 (2005年12月31日)		(参考) 2006年3月期期末 (2006年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
1.現金及び預金	31,983		8,528		24,445	
2.受取手形及び売掛金	3,417		1,147		1,059	
3.有価証券	3,500		-		-	
4.たな卸資産	2,928		1,551		1,446	
5.繰延税金資産	294		457		1,030	
6.デリバティブ債権	2,997		1,676		1,716	
7.その他	6,056		5,058		7,370	
8.貸倒引当金	96		17		24	
流動資産合計	51,082	31.8	18,402	20.1	37,044	32.3
固定資産						
1.有形固定資産						
(1)建物及び構築物	39,398		26,116		27,249	
(2)機械装置及び運搬具	3,262		1,835		1,848	
(3)土地	5,666		3,973		3,939	
(4)その他	6,134		3,111		4,002	
2.無形固定資産						
(1)連結調整勘定	-		6,124		6,046	
(2)のれん	14,530		-		-	
(3)その他	4,441		1,746		1,685	
3.投資その他の資産						
(1)投資有価証券	682		485		745	
(2)差入保証金	22,319		20,386		20,785	
(3)長期前払家賃	8,737		6,890		6,835	
(4)繰延税金資産	807		683		740	
(5)その他	3,653		1,704		4,069	
(6)貸倒引当金	93		133		97	
固定資産合計	109,542	68.2	72,924	79.9	77,851	67.7
繰延資産						
1.株式交付費	74		-		-	
繰延資産合計	74	0.0	-	-	-	-
資 産 合 計	160,699	100.0	91,326	100.0	114,896	100.0

科 目	2007年3月期 第3四半期末 (2006年12月31日)		2006年3月期 第3四半期末 (2005年12月31日)		(参考) 2006年3月期期末 (2006年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	7,685		5,039		5,135	
2. 短期借入金	14,278		2,330		11,300	
3. 一年以内返済予定の長期借入金	24,337		16,579		22,114	
4. 一年以内償還予定の社債	100		400		100	
5. 未払法人税等	1,919		2,491		4,014	
6. 賞与引当金	1,314		1,106		958	
7. 繰延ヘッジ利益	-		1,676		1,716	
8. 繰延税金負債	990		-		-	
9. その他	10,827		6,993		7,616	
流動負債合計	61,454	38.3	36,617	40.1	52,955	46.1
固定負債						
1. 社 債	100		200		100	
2. 長期借入金	54,866		32,417		38,003	
3. 退職給付引当金	539		534		513	
4. 役員退職慰労引当金	4		59		62	
5. 繰延税金負債	667		-		-	
6. その他	2,972		1,067		1,142	
固定負債合計	59,150	36.8	34,278	37.5	39,822	34.6
負債合計	120,604	75.1	70,895	77.6	92,778	80.7
(少数株主持分)						
少数株主持分	-	-	8,646	9.5	9,033	7.9
(資本の部)						
資 本 金	-		3,021	3.3	3,021	2.6
資本剰余金	-		2,945	3.2	2,945	2.6
利益剰余金	-		5,774	6.3	7,042	6.1
その他有価証券評価差額金	-		67	0.1	87	0.1
為替換算調整勘定	-		9	0.0	21	0.0
自己株式	-		33	0.0	34	0.0
資本合計	-	-	11,784	12.9	13,084	11.4
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	91,326	100.0	114,896	100.0

科 目	2007年3月期 第3四半期末 (2006年12月31日)		2006年3月期 第3四半期末 (2005年12月31日)		(参考) 2006年3月期期末 (2006年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(純資産の部)						
株主資本						
1. 資 本 金	10,089	6.3	-	-	-	-
2. 資 本 剰 余 金	10,012	6.2	-	-	-	-
3. 利 益 剰 余 金	9,656	6.0	-	-	-	-
4. 自 己 株 式	1,597	1.0	-	-	-	-
株主資本合計	28,161	17.5	-	-	-	-
評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金	50	0.0	-	-	-	-
2. 繰延ヘッジ損益	1,783	1.1	-	-	-	-
3. 為替換算調整勘定	330	0.2	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	2,163	1.3	-	-	-	-
少数株主持分	9,769	6.1	-	-	-	-
純 資 産 合 計	40,094	24.9	-	-	-	-
負 債 純 資 産 合 計	160,699	100.0	-	-	-	-

2.(要約)四半期連結損益計算書

科 目	2007年3月期第3四半期 自2006年4月1日 至2006年12月31日		2006年3月期第3四半期 自2005年4月1日 至2005年12月31日		(参考)2006年3月期 自2005年4月1日 至2006年3月31日	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	144,771	100.0	108,436	100.0	149,258	100.0
売上原価	46,630	32.2	32,841	30.3	46,161	30.9
売上総利益	98,140	67.8	75,594	69.7	103,096	69.1
販売費及び一般管理費	89,040	61.5	67,774	62.5	92,195	61.8
営業利益	9,099	6.3	7,820	7.2	10,900	7.3
営業外収益	1,120	0.8	544	0.5	768	0.5
営業外費用	1,195	0.9	848	0.8	1,137	0.7
経常利益	9,024	6.2	7,516	6.9	10,532	7.1
特別利益	1,280	0.9	256	0.3	306	0.2
特別損失	1,092	0.8	1,961	1.8	2,540	1.7
税金等調整前四半期 (当期)純利益	9,212	6.3	5,812	5.4	8,298	5.6
法人税、住民税及び事業税	4,251	2.9	3,400	3.1	4,844	3.2
法人税等調整額	494	0.3	144	0.0	792	0.5
少数株主利益	765	0.5	693	0.6	1,115	0.8
四半期(当期)純利益	3,701	2.6	1,862	1.7	3,130	2.1